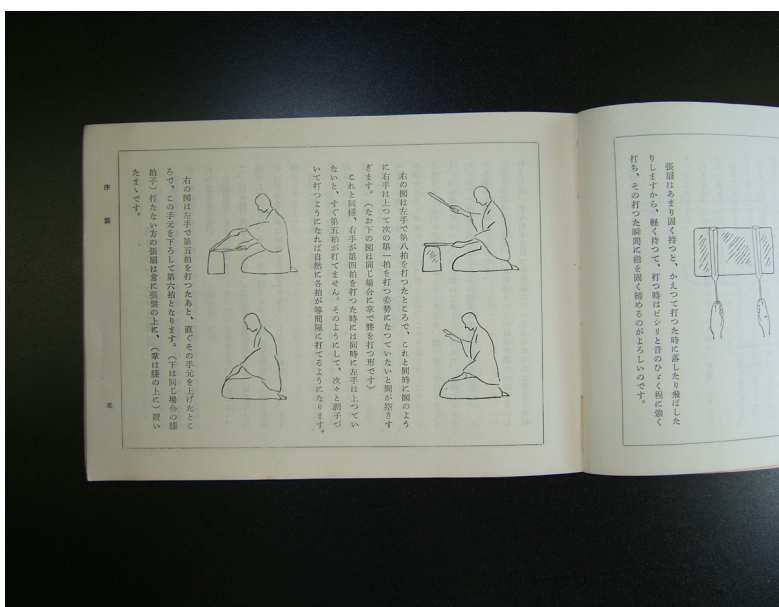
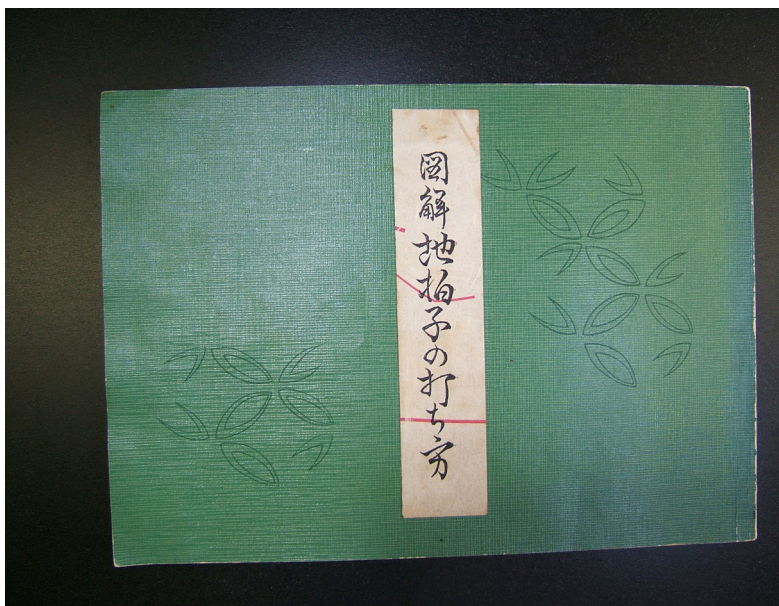


佐藤芳彦 『地拍子叢書第一篇 宝生流図解地拍子の打ち方』

巻末には地拍子謡本（108頁、109頁、110頁、120頁）の詳しい宣伝広告がある。また、地拍子謡本とこの地拍子叢書の版型は同じであり、両者が対応するものとして出版されたことがわかる。本書は、拍子盤の打ち方を図解するものである。半拍ごとに張扇の位置と動作を記述するのは、かえって煩雑でわかりにくいようにも感じられる。写真下は、八拍を打った姿勢、五拍半の姿勢をそれぞれとらえて示した図とその説明文。



標題 内題：—

標題紙：—

奥 附：地拍子叢書第一篇 宝生流図解

地拍子の打ち方

その他：図解地拍子の打ち方（題簽）

著者 奥 附：佐藤芳彦

その他の場所：—

出版 版 次：再版

出版地：東京

出版社：わんや書店

出版年：昭和34（1959）

その他の場所：序 昭和32（1957）

形態 冊 数：一冊 頁 数：七九頁

寸 法：15×21（cm）

状態 写本版本の別：版本 現物複写の別：現物

備考 宝生九郎校閲。初版は昭和三二（一九五

七）年（奥附および序）。重複二冊あり。